



高山右近列福へのカテケージス② ユスト高山右近という生き方

―信仰の系譜の中で―

列聖推進委員会 古巣馨

◆気高い人

気高い人に会いました。どことなく優しいがたいその気品は、苦役を課した兄弟たちを愛おしむ旧約のヨセフのような、また、福音書に自らの言葉を一つも残すことのないイエスの寡黙な養父ヨセフのような気高さを漂わせる人でした。

◆三つの神秘に抱かれて

人生は神が起された出来事です。だから、人の目には不思議なのです。そして、気高い人の人生には、必ずイエスの福音が宿されています。

◆出合いの神秘

ときどき思います。私が携えて来た「一粒」ほどの信仰は、誰を通じてきたのだろうか。時折口ずさみ自らを鼓舞する言葉は、誰から宿されたのだろうか。思い巡らせば、それは脈絡のある話ではなく、神秘の中の出来事です。

戦争の悲惨さを次代に

高校生を対象に沖繩平和学習

教区平和推進委員会 (岩村知彦委員長) は、8月16日(火)～19日(金)沖繩平和学習を行い、高校生13人を含む19人が参加した。この企画は、沖繩の過去と現在を見つめることにより、次代を担う高校生たちの平和への意識を高めることを目的としている。



押川司教(中央)を囲んで

最後に壁一面を覆うほどの切紙で作られた画があったこと。それは、対馬丸から脱出しようと多くの子どもたちや大人が苦しんでいたか、分かっていなかった自分か、気がされました。



辺野古で地元の方の説明を聞く

3泊4日の日程の中で、資料館・記念館・ガマや壕を見学し、多くの証言を聞いた参加者たちは、今なお戦場の苦しみに悲しさを感じていました。最終日に『平和の礎』を訪れました。そこには、戦争で亡くなった人の名前が一人一人刻ま

◆信仰の系譜

右近に最初の福音を宿したのは、日本人修道士ロレンソ了斎でした。その経緯をルイス・フロイスは記しています。「私はもつとゆつくり教えを聞きたく、あなた様をこちらにお呼びしたいのですが、道中は敵がいて危険なので、今のところはあえてそうするわけにはいきません。その時が来るまでお待ちします。しかし、神の愛のために、すぐにでもロレンソ修道士をお遣わしく下さい。彼は日本人ですから、道中は自由に旅もできますし、私の家族や兵士たちも説教を聞きたがっておりますから」(ダリオ高山飛驒守の手紙、『日本史』第1部39章)。

コルカタのテレサ列聖

「神の愛の宣教師会」の創立者で、貧しい人々、孤独や疎外に苦しむ人々のために生涯を捧げたコルカタのテレサ(アグネス・ゴンジャ・ボアジユ)の列聖式が9月4日(日)、教皇フランシスコによりパチカンで行われた。



コルカタで教員をする中、「最も貧しい人のために尽くしなさい」とのキリストの招きを聴き、82年4月に来崎(写真、神の愛の宣教師会を創立。97年9月5日に87歳で亡くなった。9月13日コルカタで国葬。2003年10月19日、教皇ヨハネ・パウロ2世によって列福。昨年12月、脳しゅうようを患っていたブラジル人男性の回復が2つ目の奇跡として認められ、列聖の決定に至った。3回の来日(1981、82、84年)のうち、うぶ19年にあたる。

高山右近を支えたみ言葉は、家臣の一人デイエゴ加賀山準人に宿っています。右近の改易後、準人は右近の導きで受洗した蒲生氏郷に、氏郷の死後は細川忠興に召し抱えられています。しかし、江戸幕府のキリシタン禁令が施行される頃、誠実で有能な家臣を失いたくなかった忠興は、再三準人に棄教を迫っています。「もはやキリシタンの時代ではない。時世に順じなさい。」この時、準人は右近から宿された福音をもつて返答しています。「公方様、忠興様が何と

パル・ヴィレラは、すぐさまロレンソを沢城(奈良県宇陀郡)に派遣しています。良い知らせを伝える足となっていたロレンソは、すでに出合いの神秘の請負人になっていました。ロレンソ了斎の日本名はわかりません。その出自については、平戸は白石出身、目が不自由で琵琶法師を生業としていたことだけが記録されています。そして出合いの神秘に招かれました。山口でザビエルと出合い、ザビエルに教えを乞い、ザビエルを通してイエスのみ言葉を宿された人となりました。

1587年7月、右近は秀吉に棄教を迫られた時、「人間にかかわることは変えることができても、神のことは、またその教えにかかわることは、一点たりとも変えることはできません」と公言すると、大名職も領地も身分もすべて捨てていきます。それは、ザビエルがかつてパリの学生時代に、自らの人生に決断を迫らせたあの同じ福音の精神でした。「人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命を失ったら、何の得があろうか」(マタイ16・26)。イグナチオ・デ・ロヨラからザビエルを受けたイエスのみ言葉です。その同じみ言葉がザビエルからロレンソ了斎に、ロレンソ了斎から高山右近に宿されていくのです。

「信仰は孤立した行為ではありません。一人だけで信じることはできません。自分一人で生命を与えることができないように、だれも自分に信仰を与えることはできません。信仰者は、信仰を他の人から受け取りました。それを他の人に伝えなければなりません」(カテキズム166)。信仰とはキリストから託された福音の受け渡しです。私は誰を通してイエスのみ言葉を宿し、信仰の恵みにあずかったのでしょうか。そして、私は誰と出合い、どんなみ言葉を宿してきたのでしょうか。洗礼を受けた私たち一人一人への、今も続く問いかけです。

見えない復興も大切

高校生ら、熊本地震被災地を視察



益城町の倒壊した家

教区青少年委員会は8月16日(火)～18日(木)にかけて、高校生・青年を対象とした熊本地震の視察を行った。参加者は高校生2人、青年1人、神学生2人、司祭5人の計10人。ボランティアの受け入れが週末に限られていたため、熊本市内の手取教会(主任 櫻井尚明師)にお世話になりな

がら、被災地の現状を見て回った。

参加者の一人、江袋教会の高校1年生海辺陽香さん(15)は、「今回参加して一番印象に残ったのは、益城町の家が破壊され、見るも無惨な状況になっていたこと。被災された方々の心情を思うと胸が痛みました。町のあちこちに復興を願う『がんばろう熊本』などの言葉が見られ、早く普通の生活をとり戻そうという県民の気持ち伝わってききました。今回は視察中心でしたが、これからは復興を祈りつつ自分に何ができるかを考え、また機会があれば積極的に参加したいと思います」と感想を語った。また同じく江袋教会の

人事異動・任命

▼教区(10月1日着任)

- 前田 達也師 浦上協力司祭
- (佐賀・伊万里の聖母修道院付)
- 中尾 直通師 佐賀・伊万里の聖母修道院付
- (イタリア)

殉教者が示すいつくしみ

シークレットおむらで大村殉教祭

9月11日(日)、これまで会場になっていた大村市民会館の閉鎖に伴い、シークレットおむら・さくらホールにおいて第41回大村殉教祭が開催された。13時から日本二十六聖人記念館館長デ・ルカ・レンゾ師による講演会「大村の殉教者が示すいつくしみの心」が行われた。レンゾ師は、大村と関わりのある殉教者の中でも、日本二〇五福者殉教者の一人カルロ・スピノラを取り上げ、彼が「狭い鳥小屋」と呼んだ鈴田牢内で証した、いつくしみのメッセージについて話した。スピノラはイタリア人のイエズス会司祭であり、1619年鈴田牢に投獄され、1622年長崎の西坂で火刑に処された(元和の大殉教)。



手取教会の皆さんと

復興も着々と進めていくべきだと考えました。とてもいい経験になりました」と語った。熊本への思いを新たに活動となった。

復興も着々と進めていくべきだと考えました。とてもいい経験になりました」と語った。熊本への思いを新たに活動となった。

- 高見三明 大司教主 司式による
- 7月18日「召命フェスティバル in 田平」のミサで奉納された31万7970円は、8月に熊本を訪れた教区青少年委員会によって福岡教区・手取教会に届けられた。
- お知らせ
- 熊本地震被災地支援
- 7月18日「召命フェスティバル in 田平」のミサで奉納された31万7970円は、8月に熊本を訪れた教区青少年委員会によって福岡教区・手取教会に届けられた。
- いごう園
- 島原・天草殉教者記念ミサ 10月9日(日)13時、原城本丸跡。雨天・強風時は島原教会。問合せ先・島原教会。
- TEL 0957-62-2952
- クルシヨ50周年・記念ウルトラ 上五島 10月10日(日)10時～16時、青方教会。●佐世保 11月3日(木)10時～16時、佐々教会。参加費千円(昼食代込み)。クリスチャン・ライフ・コミュニティ(CLC)主催。問合せ先・島原シオリ。TEL 090-9488-7931
- ▼牢屋の窄殉教祭 10月30日(日)13時、牢屋の窄五島市久賀島。
- ▼講演会「共に生きる学び―家庭の中で宗教が異なるとき―」10月30日(日)13時～15時、カトリックセンター。講師・橋本勲師。主催・長崎南地区家庭委員会。

教区シノドスの提言

階層型組織の教会から、シノドス(共に歩む)教会を目指して開かれた「教区シノドス」。その提言のいくつかが具体化される段階に入っています。

その一つ提言8・3、高見三明大司教からの公式提言「キリシタン時代の福祉活動組織であった『慈悲の組』を現代に適応した『みせりこるちあ長崎』(仮称)を福祉委員会の下に設立することを検討する」。その設立検討会議が福音化推進部の下、部内各委員長と福祉・人権関連の諸活動団体有識者を集め開かれました。

「みせりこるちあ長崎」(仮称) 設立検討会議

会議は「共に歩む教会」を目指し、司祭・修道者・信徒・信徒以外も加わり、「いつくしみ」をキーワード

に、社会の福音化のようにして教会が人々の奉仕者となるのか、柔軟かつ機動的に結論を導けるよう議論を重ねました。

- ①まず、「いつくしみの特別聖年(12、15参照)」のような活動は教会の重要な使命であり、設立
- ②名称については、カタカナ表記の「ミゼリコルディア」が特別聖年を通して一般化しているの
- ③新しい組織をつくるというより、教会内外の既存の福祉や人権など関係する個人や団体を結

「ミゼリコルディア長崎」開設に向けて

福音化推進部長 紙崎新一

は必要であること

および支援

など、「キリストのミゼリコルディア(いつくしみ)を生きる」長崎教区に向けて、長崎3地区以外の地区でも展開できるように、小教区をはじめ、すでに活動している個人やグループとネットワークをつくり、会を形成していくことを設立の骨子と

ぶネットワークをつくること

④そのため、ボランティアの希望者と募集者を結ぶ情報ネットワーク室を開設

⑤個人々の悩みや苦しみを受けとめ寄り添い共に生きる、なやみ相談室を開設

⑥日の当たらない活動の立ち上げ

してまとめました。

いつくしみ(ミゼリコルディア)を生きる教会

そもそも、キリシタン時代の「慈悲(ミゼリコルディア)の組」の活動は、罪人や貧しい人、疎外された人、病人、苦しむ人に向けられたイエスの生き方そのものでした。

「速く上で決めて実行へ」という組織の力に頼っても、今の教会は動きません。頼るべきはキリストだからです。シノドス(共に歩む)教会を目指すとき、皆の合意形成を図るのはとても重要であることも時間がかるものです。でも、キリストに生かされている人は、すぐそばです。いつくしみを生かしています。「ミゼリコルディア長崎」は、苦しみや困難の中にある人に寄り添いながら信徒一人一人の心にあるキリストのいつくしみを生きるよう、これらを結ぶ愛のネットワークづくりです。

大槌ベースボランティア募集

- 11月10日(木)～16日(水) (10/12締切)
- 12月 8日(木)～14日(水) (11/ 9 締切)
- 1月12日(木)～18日(水) (12/14締切)

申し込みは所属小教区へ。問い合わせは教区本部事務局(松尾)まで。TEL 095-842-4450 FAX 095-842-4460

▼長崎教会管区司祭集会 10月25日(火)～27日(木)、福岡市。

▼祈りの集い 10月29日(土)10時～15時、イエズス会立山修道院。内容:「右近と歩む祈りの旅」ユースト高山右近の列聖に向けて、8日間の黙想の小冊子を使って。参加費千円(昼食代込み)。クリスチャン・ライフ・コミュニティ(CLC)主催。問合せ先・島原シオリ。TEL 090-9488-7931

▼講演会「共に生きる学び―家庭の中で宗教が異なるとき―」10月30日(日)13時～15時、カトリックセンター。講師・橋本勲師。主催・長崎南地区家庭委員会。

感謝

寄付

- 長崎カトリック神学院
- 高橋静子様 (兵庫県)
- 溝口キリエ様 (大崎)
- 香典返し
- 長崎カトリック神学院
- 山崎ミチエ様 (出津)
- 故パウロ山崎 悟様

右の方々から「寄付」と芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。

文楽による描かれるイエスキリストの生涯。

11月26日(土)

活水中学・高等学校 大チャペル

14:00開演(13:30開場) (夜の部)18:00開演(17:30開場)

A席 前売3,500円(当日4,000円)

B席 前売3,000円(当日3,500円)

C席 前売2,000円(当日2,500円)

お問い合わせ 長崎YMCA TEL 095-822-5987

白蟻調査無料・駆除予防工事5ヶ年保証付

白蟻防除施工士

大田白蟻研究所

代表者 マリア 大島 睦子

(〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番15号

電話 095-822-8436

FAX 095-822-8488

人と人の絆を大切に、ご葬儀のご相談は

メモリアル・典礼会館・中央斎場

長崎・諫早・大村・佐世保

事務局 ベトロ 田川慶司

0120-44-6666

ユースト高山右近列福式

入場整理券申し込みのご案内

2017年2月7日(火)正午から大阪城ホールで開催される『ユースト高山右近列福式』への参加には、入場整理券が必要です。申込書の郵送またはウェブサイト(https://amarys-jtb.jp/ukon2017/)からお申し込みください。詳細情報については、各教会に配布されている案内(申込書)をご覧ください。

受付期間 10月3日(10時)～12月22日(23時)

- 先着順 [10,000名]
- 共同司式希望の司祭・助祭は11月30日(23時)まで

申込に関する問合せ

(株)JTB 西日本 MICE 事業部

「ユースト高山右近列福式」係

TEL 06-6252-5044 [担当:今村、澤村、阿部]

*土・日・祝日を除く 9:30～17:30

